

837

H364

Z32

实用日语语法与训练

张汉英 高克勤 编著

武汉大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

实用日语语法与训练/张汉英,高克勤编著. —武汉:武汉大学出版社,1999.4

ISBN 7-307-02729-1

I. 实… II. ①张… ②高… III. 日语—语法—高等学校—教学参考资料 IV. H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字(1999)第 16833 号

武汉大学出版社出版

(430072 武昌 珞珈山)

湖北省黄石日报社印刷厂印刷

(435000 湖北省黄石市黄石大道 1175 号)

新华书店湖北发行所发行

1999 年 4 月第 1 版 1999 年 4 月第 1 次印刷

开本:787×1092 1/32 印张:15

字数:347 千字 印数:1—5000

ISBN 7-307-02729-1/H·163 定价:14.00 元

本书如有印装质量问题,请寄承印厂调换

前 言

本书是为大学公共日语学生编写的,同时也适用于日语专业低年级学生和具有同等水平的自学者使用。

全书共分九章,比较系统地介绍了日语各种品词的用法。针对日语学习中的重点、难点和疑点,特别是容易混淆的问题,本书通过具体例句进行了简明扼要的分析、比较,使读者读后一目了然。考虑到读者的不同水平,本书每章节还配有难易度适中的练习,便于不同层次的读者选用。为了使读者进一步加深理解,巩固所学的日语知识,检测自己综合应用日语的能力,本书还按照现行的国际日语水平考试方法,专门编写了综合测试题,以便读者进行自我检测。同时本书还收录了日语惯用句型 and 习惯用语 520 条,以供读者查阅。

本书在编写过程中,参阅了一些国内外知名学者的著作,得到了一些日语专家的指导并提供了有关日语能力测试题。在本书交稿之际,承蒙日籍专家清水幸雄先生对日语文字进行了审定,在此,谨向他们一并表示诚挚的谢意。

由于水平有限,书中难免有不妥和疏漏之处,敬请广大读者和同行不吝赐教。

编 者

1999 年 3 月 6 日

目 录

第一章 品 词	1
练习	4
第二章 体 言	6
一、名词	6
(一)名词的特点	6
(二)名词的分类	6
二、代词	8
(一)代词的特点	8
(二)代词的分类	8
三、数词	9
(一)数词的特点	9
(二)数词的分类	9
(三)常用数词的读法	10
练习	16
第三章 用 言	18
一、形容词	18
(一)形容词的特点	18
(二)形容词的活用	18
(三)各活用形的用法	19
二、形容动词	23

(一)形容动词的特点	23
(二)形容动词的活用	23
(三)各活用形的用法	24
三、动词	28
(一)动词的特点	28
(二)动词的分类	28
(三)动词的活用	29
1. 五段动词	29
(1)五段动词的特点	29
(2)五段动词的活用	29
(3)五段动词的音便	31
(4)各活用形的用法	31
2. 一段动词	34
(1)一段动词的特点	34
(2)一段动词的分类	34
(3)一段动词的活用	35
(4)各活用形的用法	37
3. 力行变格动词	39
(1)力变动词的特点	39
(2)力变动词的活用	39
(3)各活用形的用法	40
4. サ行变格动词	42
(1)サ变动词的特点	42
(2)サ变动词的活用	43
(3)各活用形的用法	43
四、补助动词	45
(一)ある	46
(二)いる	47

(三)しまう	48
(四)みる	49
(五)おく	50
(六)いく	51
(七)くる	52
(八)やる、あげる、さしあげる	53
(九)くれる、くださる	55
(十)もらう、いただく	57
练习	58
第四章 副词	63
一、副词的特点	63
二、副词的分类	63
(一)情态副词	63
(二)程度副词	68
(三)陈述副词	70
练习	75
第五章 接续词	88
一、接续词的特点	88
二、接续词的分类	88
(一)顺态接续	88
(二)逆态接续	92
(三)并列或添加	93
(四)选择	94
(五)表示解释、说明的接续	95
(六)转换话题的接续	98
练习	100
第六章 感叹词、连体词	111

一、感叹词	111
(一)感叹词的特点	111
(二)感叹词的分类	111
1.表示感叹	111
2.表示呼唤	112
3.表示应答(或反问)	114
4.表示寒暄	115
5.表示劳动时的号子声或吆喝声	115
二、连体词	117
(一)连体词的特点	117
(二)连体词的分类	117
1.词的结尾是“の”的连体词	117
2.词的结尾是“る”的连体词	117
3.词的结尾是“な”的连体词	118
4.词的结尾是“的”的连体词	118
5.其他形式的连体词	118
练习	119
第七章 助动词	124
一、被动助动词れる、られる	125
(一)被动助动词的特点	125
(二)被动助动词的接续法	125
(三)被动助动词的活用	126
(四)各活用形的用法	126
(五)被动句的构成形式	128
二、可能助动词れる、られる	129
(一)可能助动词的特点	129
(二)可能助动词的接续法	129
(三)可能动词	130

(四)可能助动词の活用	130
(五)各活用形の用法	131
(六)表示可能的几种表现形式	133
三、敬语助动词れる、られる	134
(一)敬语助动词的特点	134
(二)敬语助动词的接续法	134
(三)敬语助动词の活用	134
(四)各活用形の用法	134
四、自发助动词れる、られる	136
(一)自发助动词的特点	136
(二)自发助动词的接续法	136
(三)自发助动词の活用	137
(四)各活用形の用法	137
五、使役助动词せる、させる	138
(一)使役助动词的特点	138
(二)使役助动词的接续法	139
(三)使役助动词の活用	139
(四)各活用形の用法	139
六、否定助动词ない、ぬ(ん)	143
(一)否定助动词的特点	143
(二)否定助动词的接续法	143
(三)否定助动词の活用	144
(四)各活用形の用法	144
七、过去助动词た	147
(一)过去助动词的特点	147
(二)过去助动词的接续法	147
(三)过去助动词の活用	148

(四)各活用形の用法	149
八、推量助动词う、よう、まい	150
(一)推量助动词う、よう、まい的特点	150
(二)推量助动词う、よう、まいの接续法	151
(三)推量助动词う、よう、まいの活用	152
(四)各活用形の用法	153
九、推量助动词らしい	153
(一)推量助动词らしい的特点	153
(二)推量助动词らしいの接续法	154
(三)推量助动词らしいの活用	154
(四)各活用形の用法	155
十、愿望助动词たい、たがる	156
(一)愿望助动词的特点	156
(二)愿望助动词の接续法	157
(三)愿望助动词の活用	157
(四)各活用形の用法	158
1. たい的各活用形用法	158
2. たがる的各活用形用法	160
十一、敬体助动词ます	161
(一)敬体助动词的特点	161
(二)敬体助动词の接续法	161
(三)敬体助动词の活用	162
(四)各活用形の用法	162
十二、断定助动词だ、です	164
(一)断定助动词的特点	164
(二)断定助动词の接续法	164
(三)断定助动词の活用	166

(四)各活用形の用法·····	166
十三、比况助动词ようだ、ようです·····	168
(一)比况助动词的特点·····	168
(二)比况助动词的接续法·····	169
(三)比况助动词的活用·····	170
(四)各活用形の用法·····	170
十四、样态助动词そうだ、そうです·····	172
(一)样态助动词的特点·····	172
(二)样态助动词的接续法·····	172
(三)样态助动词的活用·····	173
(四)各活用形の用法·····	173
十五、传闻助动词そうだ、そうです·····	175
(一)传闻助动词的特点·····	175
(二)传闻助动词的接续法·····	176
(三)传闻助动词的活用·····	176
(四)各活用形の用法·····	177
练习·····	179
第八章 助 词·····	181
一、助词的特点·····	181
二、助词的分类·····	181
(一)格助词·····	181
1. が·····	181
2. の·····	183
3. を·····	186
4. に·····	188
5. へ·····	191
6. と·····	192

7. から	194
8. より	197
9. で	198
(二) 接续助词	201
1. ば	202
2. と	204
3. ては(では)	208
4. から、ので	209
5. が、けれども	212
6. のに	214
7. ものの	216
8. ものを	217
9. ても(でも、とも)	218
10. し	219
11. て(で)	220
12. ながら、つつ	221
(三) 副助词	223
1. は	223
2. も	225
3.こそ	227
4. さえ(すら)	229
5. でも	230
6. しか	232
7. だけ	233
8. ばかり	234
9. まで	237
10. くらい(ぐらい)	238
11. ほど	239
12. など(なんか、なんぞ、なんて)	240

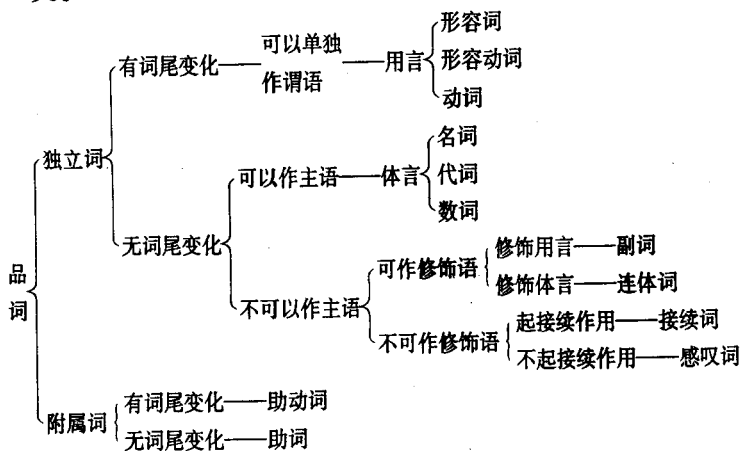
13. か	241
14. やら	242
15. とか	243
16. ずつ	244
17. きり(ぎり、つきり)	244
18. だって	245
19. たり(だり)	246
20. なり(なりと、なりとも)	247
21. や	248
(四)終助词	249
1. か(かい)	249
2. ね(ねえ)	250
3. よ	251
4. な(なあ)	252
5. ぞ	253
6. ぜ	254
7. わ(わい)	254
8. とも	255
9. の	256
10. さ	257
11. や	257
12. かしら	258
13. かな	259
练习	259
第九章 敬 语	301
一、尊敬语	301
二、谦让语	305
三、礼貌语	309
四、尊敬语动词和谦让语动词	312

练习.....	313
附录一 惯用句型一览表.....	326
附录二 综合测试.....	370
3 级测试(一)	370
3 级测试(二)	379
3 级测试(三)	387
3 级测试(四)	397
2 级测试(一)	414
2 级测试(二)	426
附录三:第一~九章练习参考答案	443
附录四:综合测试参考答案	458
附录五:主要参考文献	465

第一章 品 词

日语中的词类称为品词。

品词按意义、形态及在句子里所起的语法作用可分为十二类。



独立词是指在句子里有独立能力的品词。

附属词是指只能附在独立词后面起语法作用的品词。

以下分别说明十二类品词。

(一) 名词

表示人、事、物名称的词称为名词。

例如：

新聞 教室 人民 学校 山

(二) 代词

代替人、事、物名称的词称为代词。

例如：

これ それ わたし あなた

(三) 数词

表示数量或顺序的词称为数词。

例如：

一 二 三 一人 二人 一つ

(四) 形容词

说明事物的性质、状态的词称为形容词。

例如：

赤い 新しい 暑い 面白い

(五) 形容动词

说明事物的性质、状态的词称为形容动词。

例如：

静かだ にぎやかだ きれいだ

(六) 动词

表示人、事、物的存在、动作、作用的词称为动词。

例如：

ある いる 洗う 読む 行く

(七) 副词

说明用言的状态或程度的词称为副词。

例如：

たいへん ゆっくり ちょっと

(八) 连体词

在句中只能修饰体言，起定语作用的词称为连体词。

例如：

この その あの あらゆる

(九) 接续词

在词与词、句子与句子之间起连接作用的词称为接续词。

例如：

しかし すると それから

(十) 感叹词

表示感叹、应答、呼唤的词称为感叹词。

例如：

もしもし はい いいえ ああ

(十一) 助动词

接在用言或体言后面，起一定的语法作用或增添某种意义的词称为助动词。

例如：

です れる られる ます

(十二) 助词

接在各种词的后面，表示词与词之间的关系或增加某种意义的词称为助词。

例如：

が は の で と を の に

练 习

一、次の文の線の語の品詞が皆同じなら、()の中に“√”をつけ、異なる品詞があるなら、“×”をつけなさい。

(下列画线的词如果词性相同，在()里打“√”，如果不同在()里打“×”。)

1. その日ある人はあらゆる科目の宿題をやってしまいました。()
2. 上海まで汽車で行く途中に停車駅がいくつありますか。()
3. もうすでに80^{さい}歳に近い。()
4. 静かな図書館は勉強にいいところです。()
5. 李さんに歌を歌わせる。()

二、次の____部ア～サの品詞名をあとの()の中に書き入れなさい。

(在下面的()里写出画线ア～サ的品词的名称。)

1. 自転車は便利な乗り物です。
ア イ ウ